

## ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

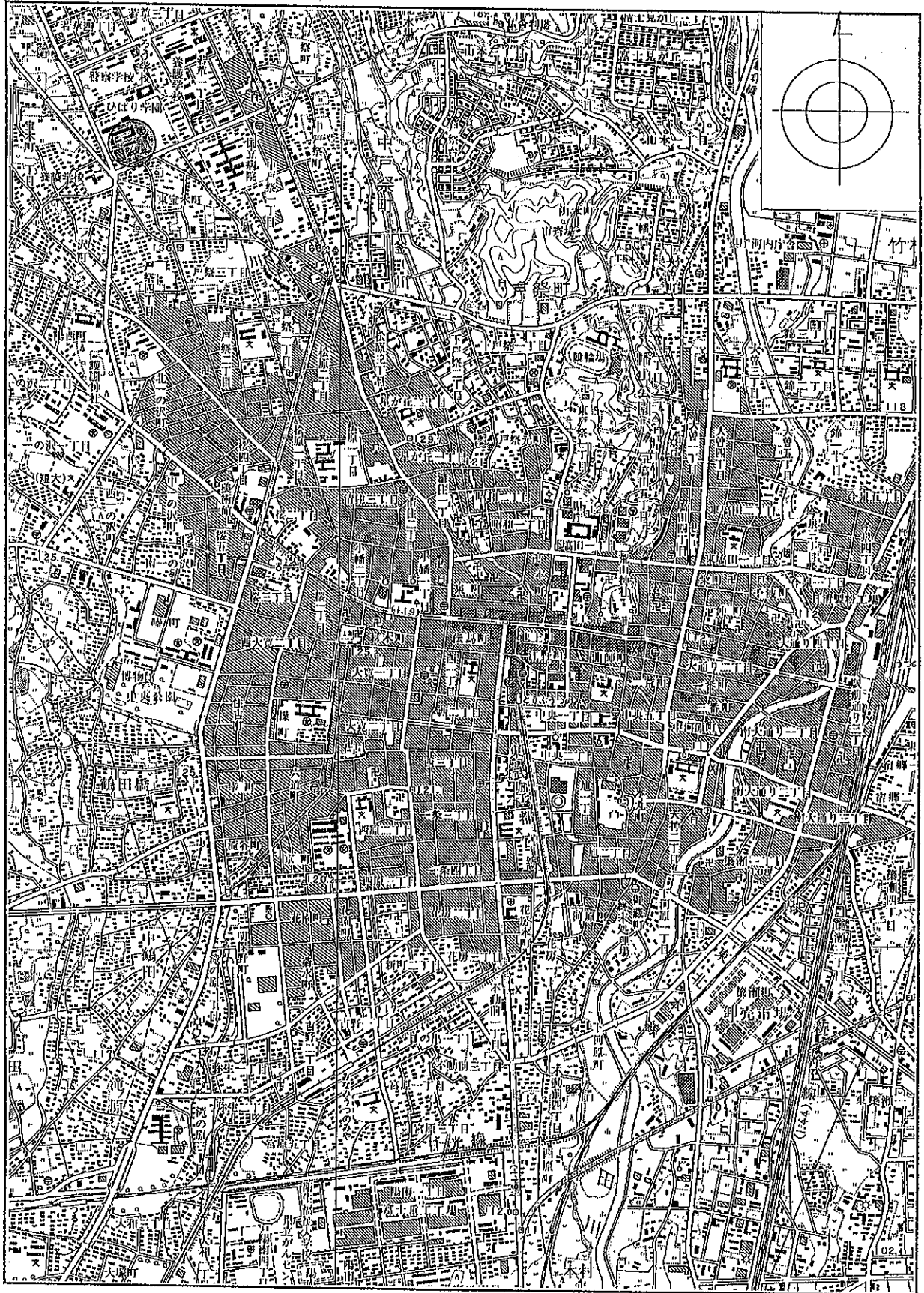
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

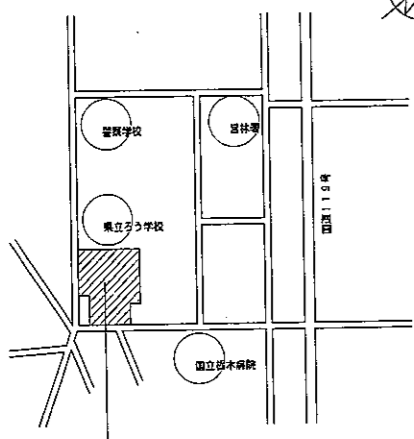
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

調査位置案内図 縮尺1:25,000

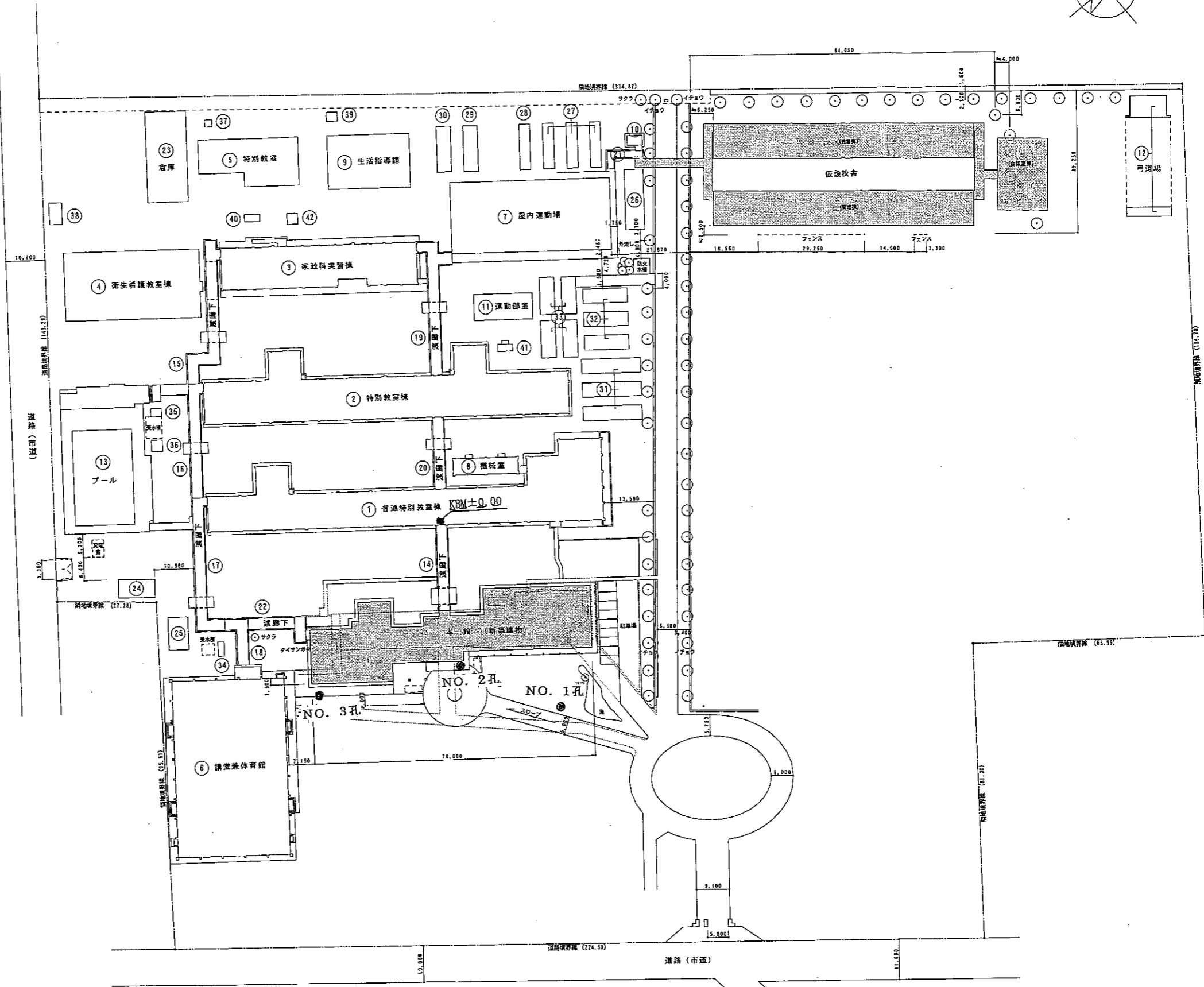
● 調査位置





敷地案内図

区分	符号	名称	構造・階数	床面積 (㎡)	建築面積 (㎡)
新築		本館	RC造 2F 耐火建築物	2,173.74	
		基礎下	S造 1F	21.00	
(小計)				2,194.74	
既設	①	普通特別教室棟	RC造 2F 耐火建築物	2,355.40	1,551.59
	②	特別教室棟	*造 2F *	2,650.58	1,420.51
	③	家政科実習棟	*造 2F *	1,241.38	680.76
	④	衛生看護教室棟	*造 2F *	1,416.76	708.38
	⑤	特別教室	W造 2F	517.97	316.10
	⑥	講堂兼体育館	S造 2F	1,313.63	1,504.12
	⑦	屋内運動場	*造 2F	1,275.92	856.91
	⑧	備置庫	RC造 1F 耐火建築物	81.00	81.00
	⑨	生活指導棟	S造 2F 準耐火建築物	553.50	335.51
	⑩	便所	RC造 1F	11.24	11.34
	⑪	運動部室	S造 1F	116.64	116.64
	⑫	弓道場	S造 1F	92.00	92.00
	⑬	プール	RC造 1F	107.61	126.41
	⑭	基礎下	RC造 2F 耐火建築物	144.00	89.70
	⑮	*	S造 1F	129.00	129.00
	⑯	*	*造 1F	94.50	94.50
	⑰	*	*造 1F	127.14	127.14
	⑱	*	*造 1F	45.00	45.00
	⑲	*	*造 1F	127.83	127.83
	⑳	*	*造 1F	69.00	69.00
	㉑	*	*造 1F	23.48	23.48
	㉒	*	*造 1F	59.14	59.14
	㉓	倉庫	W造 1F	235.32	235.32
	㉔	*	S造 1F	50.00	50.00
	㉕	*	*造 1F	49.50	49.50
	㉖	自転車庫	S造 1F	64.00	64.00
	㉗	*	*造 1F	144.89	144.89
	㉘	*	*造 1F	52.19	52.19
	㉙	*	*造 1F	50.40	50.40
	㉚	*	*造 1F	50.40	50.40
	㉛	*	*造 1F	96.00	96.00
	㉜	*	*造 1F	72.00	72.00
	㉝	*	*造 1F	80.00	80.00
	㉞	ポンプ室	S造 1F	8.09	8.09
	㉟	*	*造 1F	5.55	5.55
	㊱	*	C造 1F	8.70	8.70
	㊲	*	W造 1F	4.95	4.95
	㊳	ボイラー室	C造 1F	24.93	24.93
	㊴	*	RC造 1F	6.00	6.00
	㊵	ガスボンベ室	C造 1F	8.09	8.09
	㊶	*	*造 1F	8.09	8.09
㊷	石油貯蔵庫	*造 1F	9.00	9.00	
㊸	庶務管理棟	RC造 3F 耐火建築物	2,095.50	727.27	
(小計)				16,579.92	10,316.37



配置図 S 1:600

NO.	宇都宮中央女子高校本館 改築工事
	配置図
SCALE	1:200
SIGN	DATE

# ボーリング柱状図

宇都宮中央女子高等学校本館改築工事に伴った調査

調査名

事業・工事名

シートNo.

ボーリングNo.

ボーリング名	N O . 1		調査位置	宇都宮市若草 2 - 2		緯度	北緯
発注機関	栃木県		調査期間	平成13年 3月 3日～19年 3月 26日		経度	東経
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM -0.70m	方角	北 0° 270° 西 180° 南	試験機	DC1-48R-S1		ハンマール落下用器具
総掘進長	20.35m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	エンジン	NFD-9		ポンプ
					BG-3C		

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験		原位置試験		室内試験		掘進月日		
										深 (m)	貫入量 (cm)	試験名	試験結果	試験採取方法	試験番号			
1	0.60	-1.30	盛土	黒灰	黒			有機質シルト主体に径30～50mm程度の円礫、コンクリート片等混入。	3/21	1.15	1	1	1	3				
2	1.15	-2.45	有機質シルト	黒灰	灰			均質。粘性中～小位。草の根少量混入。	3/21	1.35	1	1	1	3				
3	1.40	-3.85	ローム	褐				均質なローム。含水、粘性中位。	3/21	2.50	1	1	1	3				
4	1.05	-4.90	軽石	黄灰				含水大位。スコリア混入。径1～4mm程度の粗石。粒子比較的硬い。	3/21	3.45	1	1	1	3				
5	0.70	-5.60	ローム	褐				軟ら粘土質である。含水中位。粘性中位。	3/21	4.15	1	1	1	3				
6								径10～50mm程度の円礫主体に径70～100mm介在。	3/21	4.50	18	22	10	4	50	24		
7								マトリックスは中粗砂主体に細粒土若干含む。部分的に細粒土含有多い。	3/21	5.15	45	5	1	50	11			
8								9.00m付近より褐灰色呈す。	3/21	5.39	20	20	10	3	50	23		
9									3/21	6.15	10	13	11	34	30	34		
10									3/21	6.26	19	11	12	42	30	42		
11								10.70m付近径100～150mmの玉石点。	3/21	7.15	38	12	50	20				
12								11.00m付近マトリックス都細粒土分多く含む。	3/21	7.38	10	16	11	39	30	39		
13								13.00m付近より風化礫含み礫灰質呈す。	3/21	8.15	11	12	42	30	42			
14									3/21	8.45	13	8	13	34	30	34		
15									3/21	8.45	13	13	19	45	30	45		
16								16.00m～17.00m径80～150mm内外の玉石多く含む。	3/21	9.15	19	11	12	42	30	42		
17									3/21	9.45	38	12	50	20				
18									3/21	10.15	10	16	11	39	30	39		
19									3/21	10.35	11	12	42	30	42			
20									3/21	11.15	16	11	12	39	30	39		
									3/21	11.45	50	8	50	8				
									3/21	12.15	29	21	50	20				
									3/21	12.23	13	13	19	45	30	45		
									3/21	13.15	24	22	4	50	21			
									3/21	13.45	19	23	8	50	23			
									3/21	14.15	15	19	16	50	30	50		
									3/21	14.35	9	23	18	50	28	54		
									3/21	15.15	29	21	50	20				
									3/21	15.45	29	21	50	20				
									3/21	16.15	29	21	50	20				
									3/21	16.36	19	23	8	50	23			
									3/21	17.15	15	19	16	50	30	50		
									3/21	17.38	15	19	16	50	30	50		
									3/21	18.15	15	19	16	50	30	50		
									3/21	18.45	9	23	18	50	28	54		
									3/21	19.15	29	21	50	20				
									3/21	19.43	29	21	50	20				
									3/21	20.15	15.45	20.35						

# ボーリング柱状図

宇都宮中央女子高等学校本館改築工事現地調査

調査名

査

宇都宮市若草 2 - 2

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	N O . 2		調査位置	宇都宮市若草 2 - 2		北緯
発注機関	栃木県		調査期間	平成13年 3月17日～13年 3月23日		東経
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者
孔口標高	KBM -0.72m	方角	270° 西	北0° 東	K R - 1 0 0	ハンマー 落下用具
総掘進長	20.45m	度	180° 上	90° 下	N S 7 5	ポンプ
						V - 6

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験			原位試験		室内試験		掘進月日
										深 (m)	10cm 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	深 (m)	試験名および結果	試験採取方法	試験番号	
1	0.45	-1.17	盛土	黒褐	軟らかい	軟らかい	有機質シルト主体に玉石混入。		3/19	1.15	1	3	4				3/19
2	0.90	-2.07	有機質シルト	黒褐	軟らかい	軟らかい	均質。粘性中～少位。		7	1.45	1	1	3				3/21
3	2.05	-4.12	ローム	茶褐	軟らかい	軟らかい	上部軽石粒子混入。1.80m付近粘土質。2.60m付近砂質ローム、軽石粒子混入。		29	2.15	2	2	7				3/22
4	1.00	-5.12	軽石	黄褐	軟らかい	軟らかい	磨砕軽石。1～5mm程度の粒子。含水大位。		31	2.45	3	2	7				3/22
5	0.60	-5.72	ローム	茶褐			粘性中位。含水中位。		31	3.45	1	1	2				3/22
6									3/19	4.15	1	1	2				3/22
7									7	4.60	6	9	14				3/22
8									7	3.15	2	2	2				3/22
9									7	5.45	1	1	2				3/22
10									7	6.15	15	24	11				3/22
11									7	6.45	15	13	15				3/22
12									7	7.15	15	13	15				3/22
13									7	7.45	17	20	13				3/22
14									7	8.15	20	13	16				3/22
15									7	8.41	9	11	11				3/22
16									7	9.15	11	14	25				3/22
17									7	9.45	11	14	25				3/22
18									7	10.15	11	14	25				3/22
19									7	10.40	12	38	50				3/22
20									7	11.15	25	25	4				3/22
21									7	11.35	25	25	4				3/22
22									7	12.15	11	17	20				3/22
23									7	12.29	11	17	20				3/22
24									7	13.15	11	17	20				3/22
25									7	13.45	28	22	2				3/22
26									7	14.15	10	13	17				3/22
27									7	14.27	11	13	26				3/22
28									7	15.15	11	13	26				3/22
29									7	15.41	20	20	10				3/22
30									7	16.15	20	20	10				3/22
31									7	16.39	10	13	17				3/22
32									7	17.15	10	13	17				3/22
33									7	17.45	11	17	20				3/22
34									7	18.15	11	17	20				3/22
35									7	18.45	9	7	10				3/22
36									7	19.15	9	7	10				3/22
37									7	19.45	15	12	20				3/22
38									7	20.15	15	12	20				3/22
39									7	20.45	15	12	20				3/22

### ボーリング柱状図

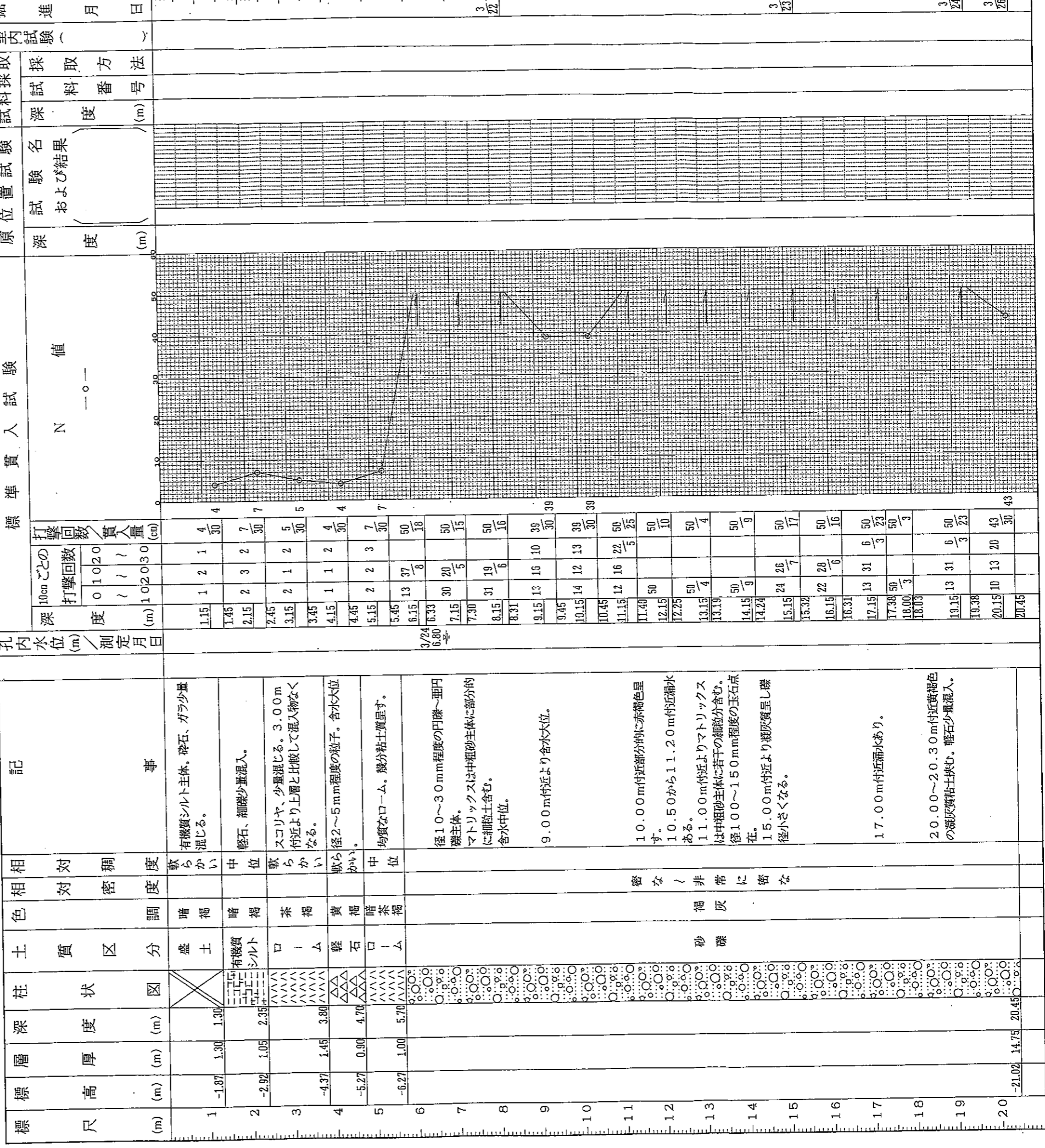
宇都宮中央女子高等学校本校館改修工事現場地質調査

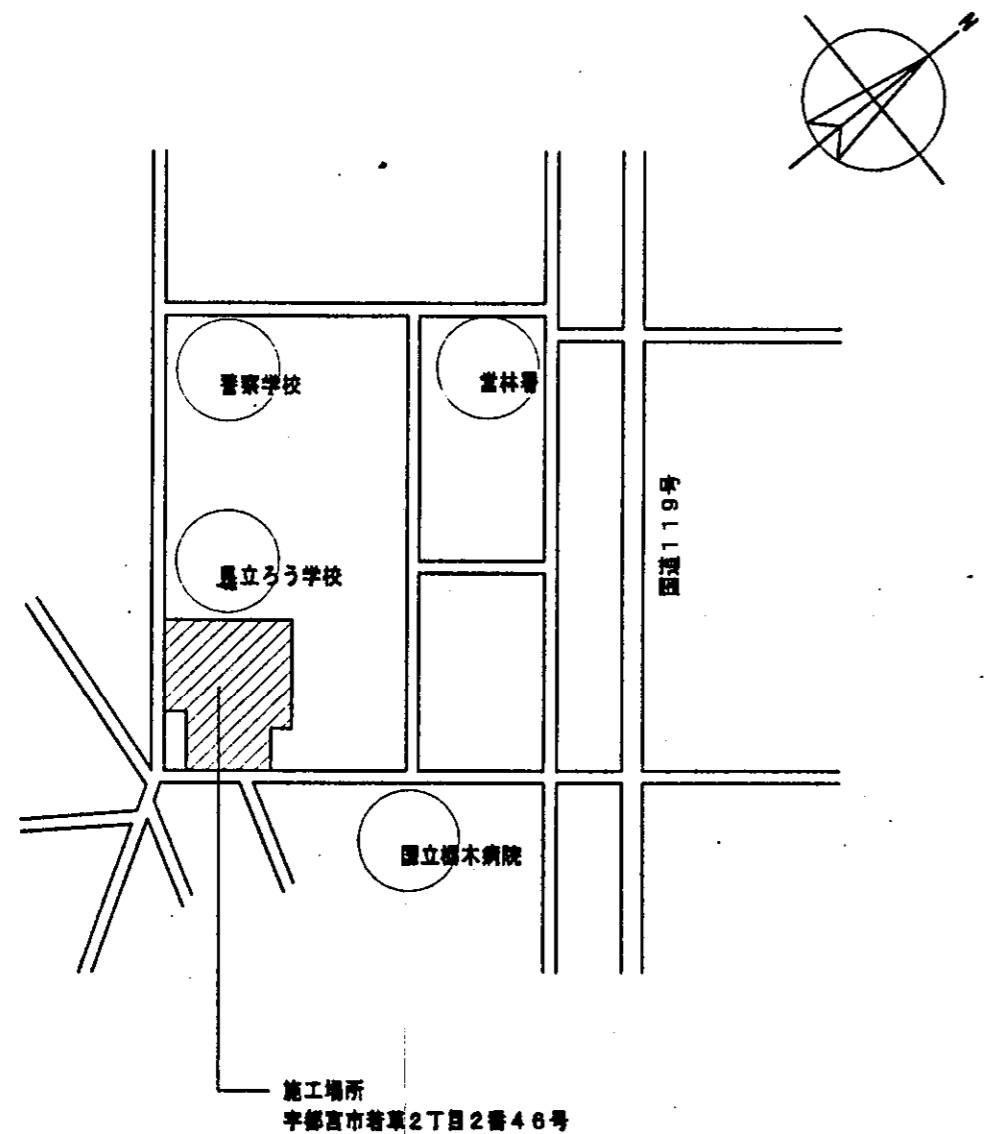
ボーリングNo.

#### 事業・工事名

ボーリング名		N O . 3		宇都宮市若草 2 - 2		北緯	
発注機関		栃木県		調査位置		東経	
調査者名		主任技師		調査期間		平成13年 3月21日～13年 3月26日	
孔口標高		方位		現場代理人		ボーリング責任者	
総掘進長		角度		試錐機		Y S O - 1	
		180° 上 90° 下 0°		エロジン		ハンマー落下用具	
		北 0° 東 90° 西 180° 南		使用機種		ポンプ	
		角 度		コ ー デ ー		半自動型	
		-KBM		Y S O - 1		G P - 5	
		-0.57m		ハンマー			
		20.45m		エロジン			
				Y S O - 1			
				N F D - 9 - K			

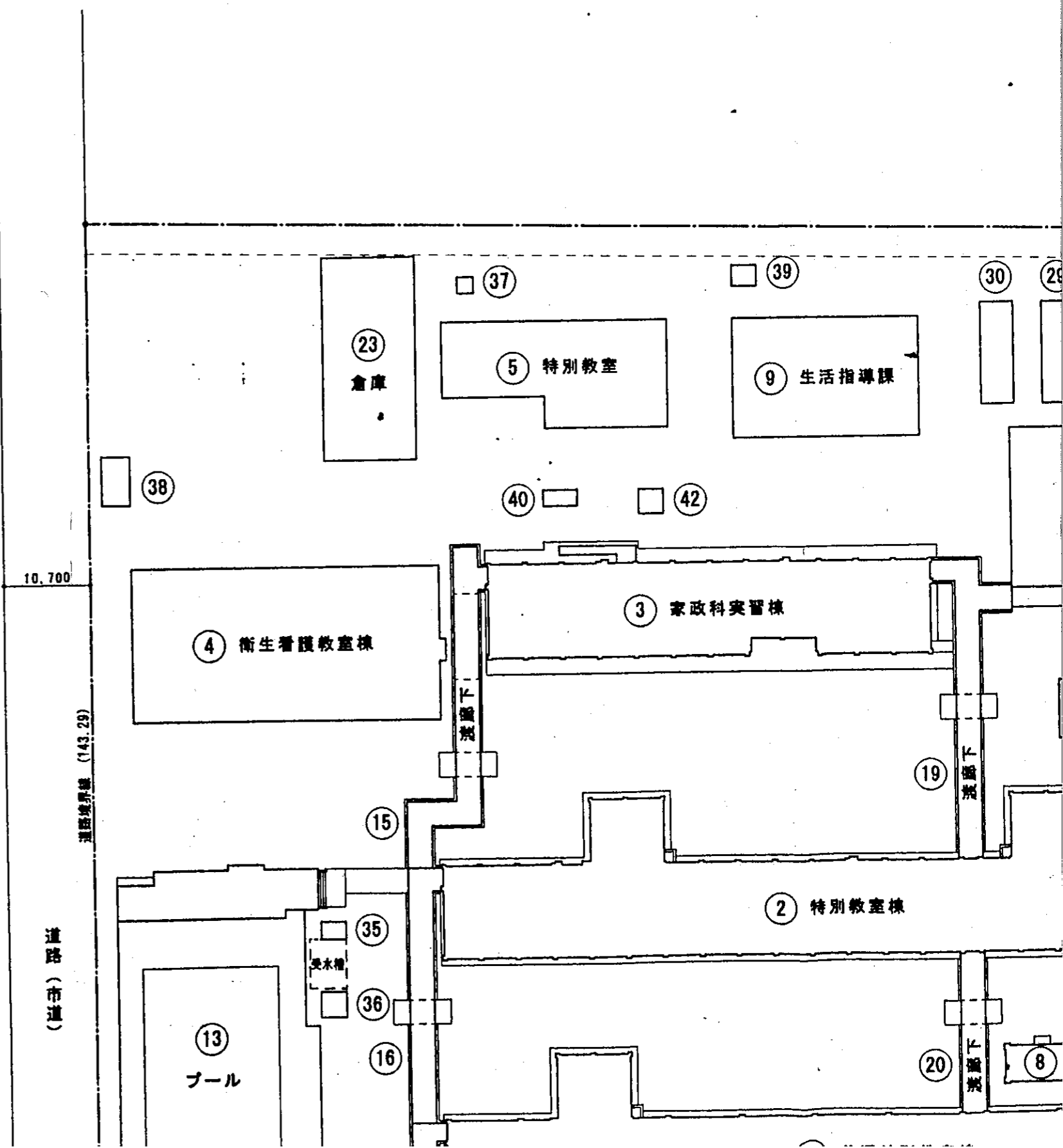
シートNo.

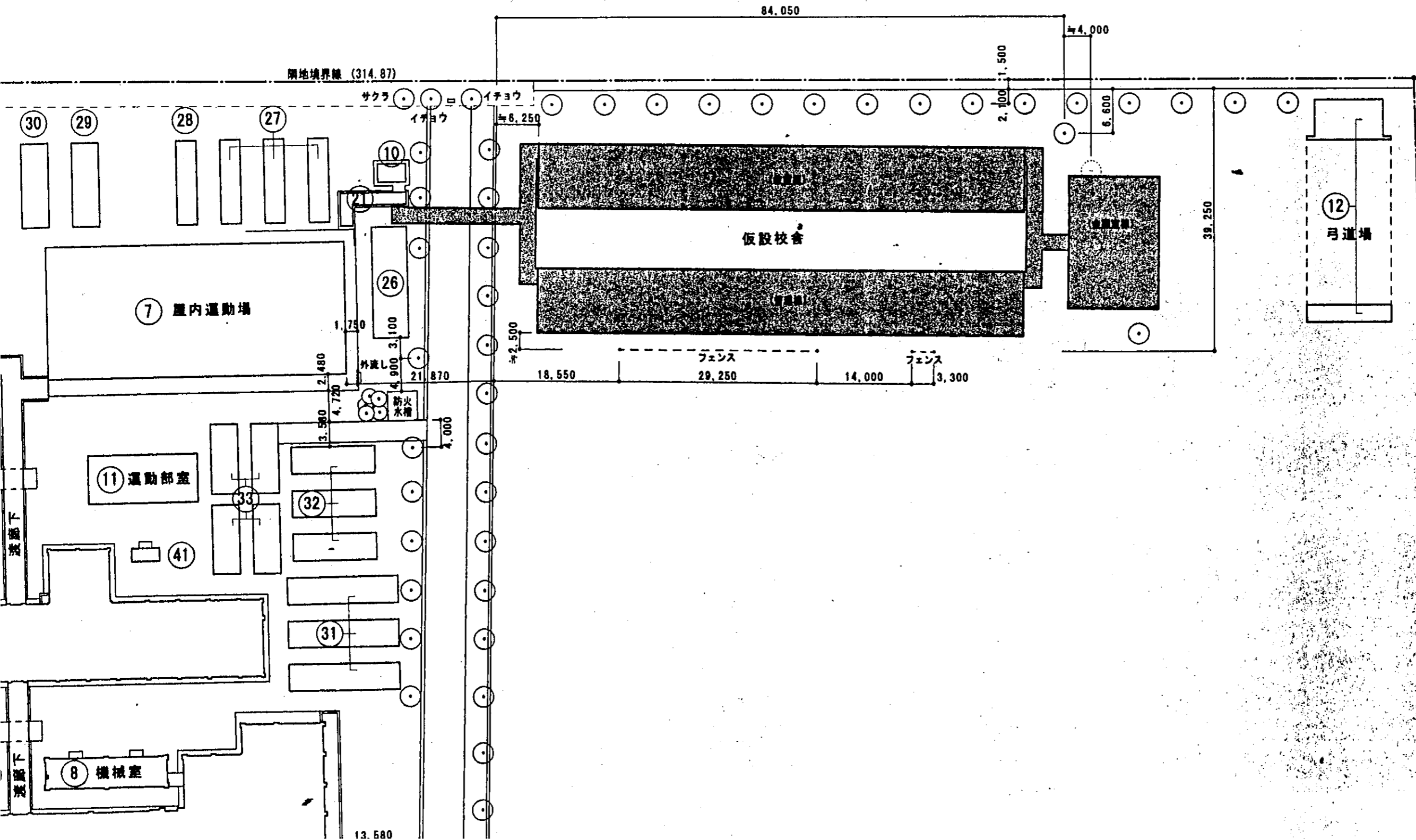
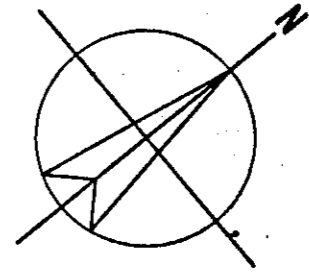




敷地案内図

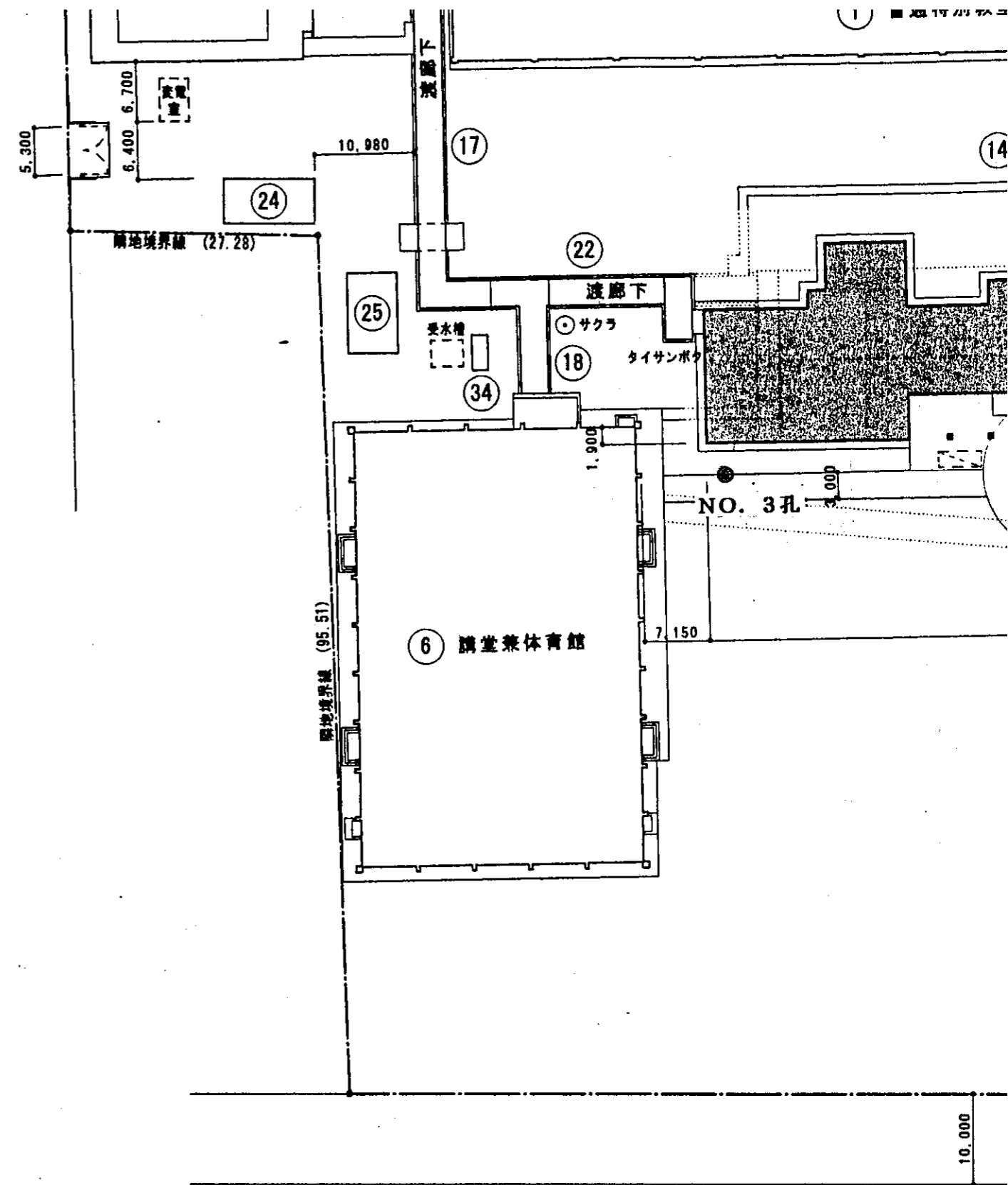
区分	符号	名称	構造・規模	床面積 (㎡)	建築面積 (㎡)
新築		本館	RC造 2F 耐火建築物	2,173.74	
		廊下	S造 1F	21.00	
		(小計)		2,194.74	
既設	①	普通特別教室棟	RC造 2F 耐火建築物	2,755.60	1,551.69
	②	特別教室棟	"造 2F "	2,650.68	1,420.61

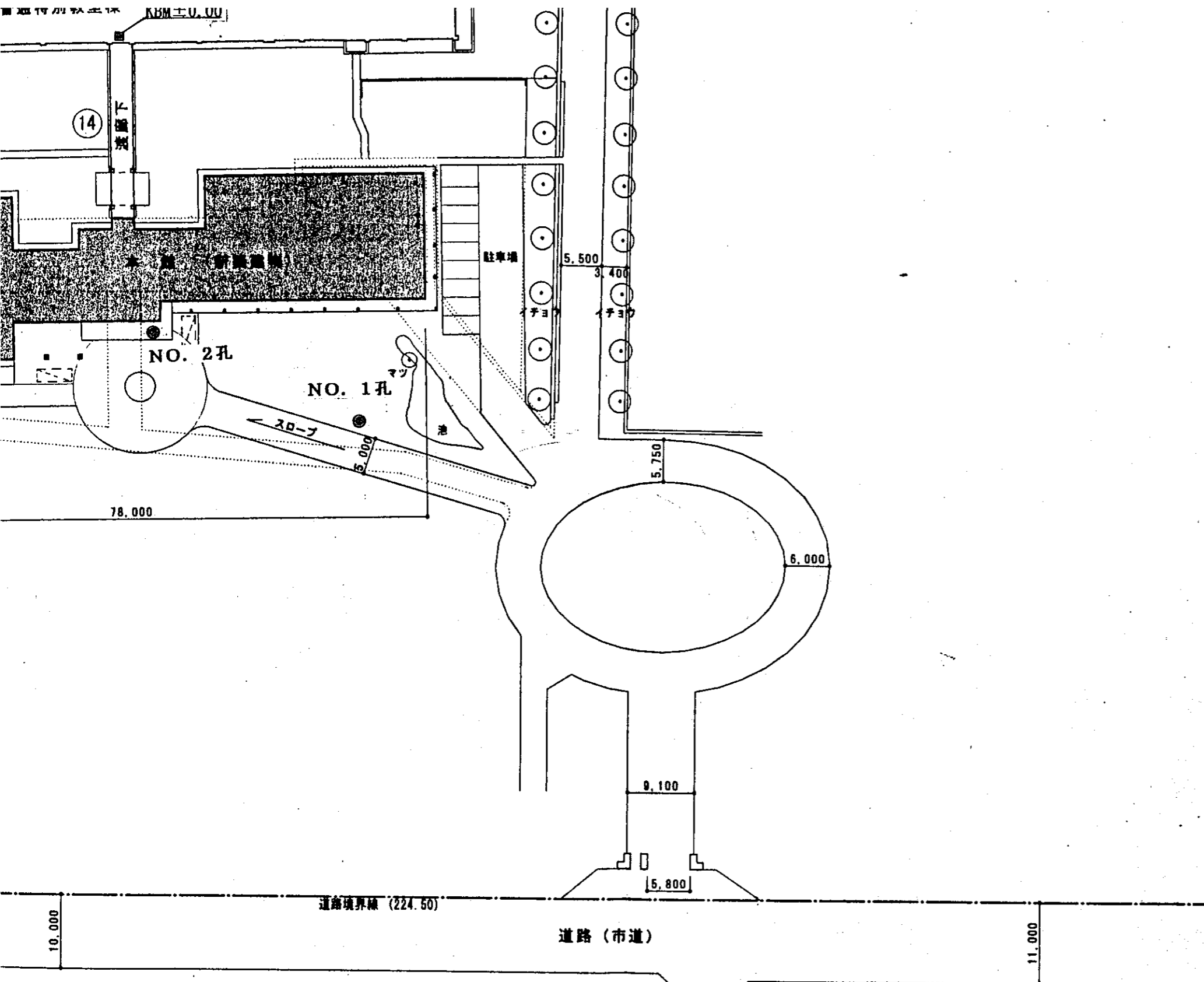






③	家政科実習棟	" 造	2F	"	1,241.38	680.76
④	衛生看護教室棟	" 造	2F	"	1,416.76	708.38
⑤	特別教室	W 造	2F		517.97	318.10
⑥	講堂兼体育館	S 造	2F		1,913.63	1,504.12
⑦	屋内運動場	" 造	2F		1,275.92	866.01
⑧	機械室	RC造	1F	耐火建築物	81.00	81.00
⑨	生活指導課	S 造	2F	準耐火建築物	553.50	335.55
⑩	便所	RC造	1F		11.34	11.34
⑪	運動部室	S 造	1F		116.64	116.64
⑫	弓道場	S 造	1F		93.80	93.80
⑬	プール	RC造	1F		107.01	126.41
⑭	渡廊下	RC造	2F	耐火建築物	144.00	80.70
⑮	"	S 造	1F		129.00	129.00
⑯	"	" 造	1F		94.50	94.50
⑰	"	" 造	1F		127.14	127.14
⑱	"	" 造	1F		45.00	45.00
⑲	"	" 造	1F		127.83	127.83
⑳	"	" 造	1F		60.00	60.00
㉑	"	" 造	1F		23.48	23.48
㉒	"	" 造	1F		59.14	59.14
㉓	倉庫	レガ造	1F		235.32	235.32
㉔	"	S 造	1F		50.00	50.00
㉕	"	" 造	1F		49.50	49.50
㉖	自転車置場	S 造	1F		64.00	64.00
㉗	"	" 造	1F		144.69	144.69
㉘	"	" 造	1F		52.19	52.19
㉙	"	" 造	1F		50.40	50.40
㉚	"	" 造	1F		50.40	50.40
㉛	"	" 造	1F		96.00	96.00
㉜	"	" 造	1F		72.00	72.00
㉝	"	" 造	1F		80.00	80.00
㉞	ポンプ室	S 造	1F		8.09	8.09
㉟	"	" 造	1F		5.55	5.55
㊱	"	CB造	1F		8.70	8.70
㊲	"	W 造	1F		4.95	4.95
㊳	ボイラー室	CB造	1F		24.93	24.93
㊴	"	RC造	1F		6.00	6.00
㊵	ガスポンプ室	CB造	1F		8.09	8.09
㊶	"	" 造	1F		8.09	8.09
㊷	石油貯蔵庫	" 造	1F		9.00	9.00
㊸	既存管理教室棟	RC造	3F	耐火建築物	2,006.60	727.27
	(小計)				18,579.82	10,316.37





配置図 S 1:600

車いす使用者用、駐車スペースを示す。

NO.	宇都宮中央女子高校本館 改築工事		
	配置図		
	SCALE	SIGN	DATE
	S 1:600		